

露地栽培
土佐文旦

農園通信



令和8年1月
高橋農園

バラツキが多い年ですが
中身はよく熟しました

【一〜三月】 平年並みの冬と春の訪れ

令和七年の始めは、最低気温がマイナスになる日もありましたが、寒さによる大きな被害はなく、文旦の木は無事に冬を越してくれました。三月に入ると新芽が動き始め、その様子を見てほっとしながら、春を迎えることができました。

今年度、新しい取り組みとして、平地の畑に文旦の苗を植え、新たな畑を作りました。柑橘栽培は山の傾斜地で行うことが多いのですが、管理のしやすさから平地での栽培も見かけるようになりました。



整地した平地の畑 文旦の苗木

【五月】 花の少ない年の授粉作業

土佐文旦は、自分の花粉では実が大きくなりにくい性質があり、他の柑橘の花粉を使った人工授粉が欠かせません。当園では、小夏（日向夏）の花粉を使い一つ一つ作業で授粉を行っています。

今年度は、前年が豊作だった影響で裏年となり、全体的に花が少なくなりました。中にはほとんど花がない木もあり、草刈りをしながら新芽の様子を見て「今年度は花が少なくてねえ」と、思わず心配の声が出ていました。

五月に入り花が咲き、いよいよ授粉作業が始まりました。以前この時期の冷え込みで授粉後の花が沢山落ちてしまったことがあったため、今年は気温の変化に気を配りながら作業をしました。

八十年代半ばの先代夫婦も参加し、皆で園内を何度も巡り隅々の花まで授粉をして、着果量が十分確保できたと判断したタイミングで作業を終えました。



人の手で行う授粉作業

【六月】 新葉が多く実が少ない！

授粉後は、生理落下を防ぐために葉に養分を与える葉面散布を毎週行いました。しかし、六月に畑を見に行くと実が少なく逆に葉が目立ちました。

考えられるのは、花が少なかったことで葉が非常に多くなり、木はまず葉を育てることに養分を使うため、開花前半に受粉した花が実として育つ前に落とされたのではないかと推測しています。結果として授粉作業の終盤、もしくは終わった後に咲いた一部の花が実として残る形となりました。

その影響で、今年度は種の少ない実が通常の年に比べ多めです。このような実は、やや皮が厚く三角形のおむすびのような形になる傾向があります。



【夏】 草刈りをしながらの摘果作業

真夏の猛暑の中で行うのは、草刈りと摘果作業です。温暖化でますます勢いを増す雑草との戦いは農家にとって永遠の課題です。そして摘果は、不要な実を除き数を減らすことで、一つ一つの実を大きく良いものに育てるために大切な作業です。午前中は草刈り、午後は摘果というように二つの作業を並行して進めます。猛暑の中での作業なので体力的に特にきついです。

今年度は、実が少ない木の摘果作業はほとんどできませんでした。実が少なすぎると木の大きさに対して負荷がかからず、ひとつの実に栄養が集中しやすくなる傾向があります。実の少ない木はなるべく多く実を残し、できる限りバランスを整え、良い状態になるよう努力しましたが、実の少なさが原因で皮が厚くなってしまったものもあります。平年と比較すると、種なしの実、外観が劣る実が多いのが今年の全体的な作柄です。



熱中症対策に空調服が必須

最近温暖化の影響なのか毎年何かしら予想外のことが起こります。長年栽培をしてきて、同じ年は雨（一毛風）三夏ノ曇サニモマケス、文旦の木に真剣に向き合わねばですね。



【冬】 着色良好◎年末に無事収穫

十二月になると気温が下がり、着色が順調に進みました。畑で穫った実をその場で割ってみると、すでに果汁がよく詰まっています。中身も良好でした。



収穫直前、色づいた文旦

年末が近づき寒さが厳しくなってきた頃、収穫作業を行いました。地元の男性たちの協力を得て、無事終えることができました。

収穫量としては平年並みですが、品質が揃っていた昨年度と比べると、今年度はばらつきのある年となりました。見た目はさまざまですが、自然と向き合いながら、一年間大切に育てた文旦です。今年ならではの味わいをどうぞお楽しみ下さい！

今年度の出来具合

今年度の露地土佐文旦は、実の大きさや、皮の厚さに関して、ばらつきが大きい年です。

しかしながら、秋の天候に大変恵まれたことから、果汁が多くよく熟しました。土佐文旦らしい香りを感じられる実が多く育ったと思います。見た目のばらつきはありますが、旬の味を感じていただけたと思います。



特選品 一定以上の品質のものを選別しご用意するため、今年度は作柄の影響で在庫量が少なくなる予想です。（なくなり次第終了）

高級品 特選品に次ぐランクの品ですが、作柄全体の傾向により、平年よりやや形が劣る実も入る予想です。

家庭用 外観が劣るもの、皮が厚めもの、種なしの小玉の実などの詰め合わせになります。昨年度よりばらつきが大きいので、今期はお値段を下げ特別価格にして販売いたします。
※価格は、カタログまたは本紙の裏面をご覧ください。

今年度も1年間大切に育ててきました。
私たちが作った文旦を皆さまにお届けできますことを
大変嬉しく思います。今後ともよろしく願いいたします。

